

NPO法人 相馬フオロアーチーム

ニュースレター 10月号

発行 2013年10月1日

朝晩の涼しさが日に日に増し、秋の訪れが感じられます。9月は、相双地区の駅伝大会や、中村第二中学校での運動会など、スポーツの秋が感じられました。また、磯部中学校では職場体験学習が行われ、将来を考える機会となっていました。10月号ではこれらについてお伝えします。



【相双地区 駅伝大会】

9月4日(水)に、相双地区の駅伝大会が南相馬陸上競技場で行われました。女子14チーム、男子16チームの参加です。午前中の女子の部は雨の中行われ、選手も応援する方も雨に負けじと応援。一方、午後の男子の部は肌が焼けるほどの晴天でした。ゴールの近くで応援していると、次のたすきを待っている選手の緊張感が伝わってきました。応援するお母さん方は、子どもたちの勇姿に泣きそうであったり、「おみゃの息子イケメンだどお」と楽しんでいたり様々でした。浪江中は、震災後、初めての参加で、3年ぶりに皆でたすきを繋ぐことができました。





【秋の運動会】

9月7日(土)に中村第二中学校で運動会が行われました。9月の上旬は雨が続き、全体練習もあまりできずに本番を迎えましたが、保護者の方々の協力もあり、無事に運動会を実施できました。運動会では、花火で打ち上げたパラシュートを、騎馬を組んで取りに行く神旗争奪戦など独自の競技もありました。リレーでは先生方もチームを組んで子どもたちと競いました。卒業生や保護者の方々も多く訪れ、笑顔あふれる盛大な運動会になりました。



【体験学習】



先日、磯部中学校では、体験学習が行われました。生徒達は、地域の歴史を学んだり、職場体験をしたり、福祉体験をしました。幼稚園に行った生徒は、子ども達からお姉ちゃんと呼ばれて嬉しそうにしたり、子どもの笑顔が可愛かったり、思い出してはニコニコしていました。福祉体験では、まずは高齢者の感覚を模擬体験してみようとのことで、手足や身体に重りをつけ、ゴーグルなどもつけて、活動しました。先ほどまでの自由がきかなくなっている感覚に、戸惑う声が聞かれました。まずは相手の状況を理解して思いやる心が芽生えるといいですね。

【子どもアートメソンの“今”】

5月下旬より工事が始まり、4ヶ月ほどが経ちました。完成が迫って参りました！



→ to be continued..



～訪問活動日～



相馬フォロアチームでは、スクールカウンセラーが児童生徒の心のケア活動、保健師が教職員や仮設住宅にお住まいの保護者への健康相談活動を行っております。

訪問先	9月の訪問日
中村二小	2,5,9,12,19,26,30日
中村二中	2,5,6,7,12,13,19,20,26,27,30日
磯部小	3,5,6,10,17,19,20,24日
磯部中	2,3,9,10,17,18,24,25日
仮設住宅	11,12,17,18,19,20,24,25,26,30日



～お問い合わせ先～



お子さんのことでご心配なことはありませんか？
事務所にて、無料の相談も承っております。
下記まで、お気軽にご連絡ください。

〒976-0042

福島県相馬市中村2丁目2-15

Tel : 0244-35-6200

Fax : 0244-35-6215

Mail : sft@soma-ft.org

HP : <http://www.soma-ft.org/>